

ヨコモ ハイパーモーターメイト 取扱説明書

ヨコモ ハイパーモーターメイト (HMM) をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

「HMM」は大電流に対応した小型モーター慣らし機です。モーター慣らし（ブレイクイン）の他にも、各種電源に使用可能です。

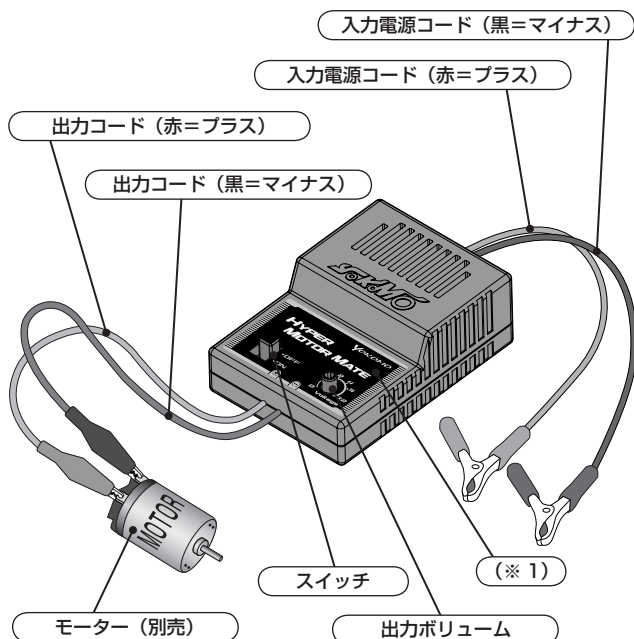
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、正しい使用方法でご愛用下さい。

仕様

- ★ 最大電流 30A の余裕の高スペックで、高回転型モディファイドモーターにも対応 (6T 以上)。
- ★ モーター出力は電圧調整式 (0 ~ 7.5V)。最良の電圧で慣らし運転（ブレイクイン）が行えます。
- ★ モーター慣らしの他に、マシンの慣らしや、コンピューター研磨機の電源としても使用可能。
- ★ 持ち運びに便利な超小型・軽量タイプ。

- 用途 : R/C 模型用モーター慣らし他 各種電源
- 入力電源 : DC12V 専用 (14A 以上推奨)
- 対応モーター : 6T 以上
- モーター出力 : 0 ~ 7.5V (最大 30A)
- ケースサイズ : 97 × 69 × 34mm (突起物を含めないサイズ)
- 重量 : 200g (コード含む)

各部の説明



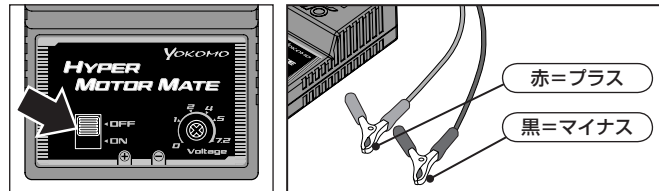
ご使用前に

液晶及びスイッチパネル (※ 1) には、工場出荷時に製品保護のための透明フィルムが貼ってあります。剥がしてからご使用下さい。

使用方法

1 入力電源の接続

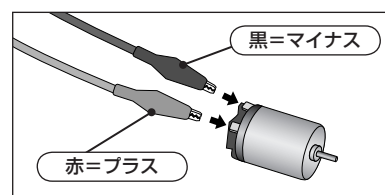
スイッチを「OFF」にしてから、入力電源コードを入力電源 (12V14A 以上の安定化電源) に接続します。



2 出力コードの接続

出力コードをモーターに接続します。

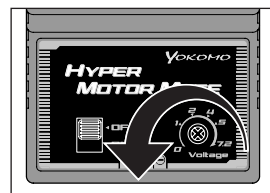
- ※ 極性を間違えて接続しないように注意して下さい。
- ※ 回転中の振動でコードがモーターから外れると危険です。しっかり固定して下さい。



3 電圧ボリューム「0V」の確認

電圧ボリュームを左にいっぱい (0V) まで回して下さい。

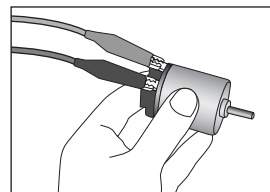
- ※ スイッチを「ON」にした際にモーターが高電圧で回転すると危険です。必ず「0V」の位置にして、スイッチを「ON」にしても直ぐにモーターが回転しないようにして下さい。



4 モーターの固定

モーターが動かないようにしっかり持って下さい。

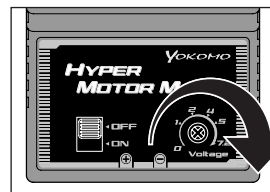
- ※ 回転中のモーターは強い力が加わりまでするので、しっかり固定していないと非常に危険です。
- ※ モーターは回転すると発熱する場合があります。火傷しないように注意して下さい。



5 電圧ボリュームの調整

電圧ボリュームを任意の位置に設定し、モーターを回転させます。終了時は電圧ボリュームを左にいっぱい (0V) まで回してから、スイッチを「OFF」にして下さい。

- ※ パネルに表示されている電圧の目盛りは、製品の個体差により実際の数値と多少異なる場合があります。
- ※ モーターは回転すると発熱する場合があります。火傷しないように注意して下さい。



【注意】

動作中は必ず目を離さず、本体及び回転しているモーターの状況、異常が無いかを常に確認して下さい。

参考

★ モーターのブレークイン（無負荷回転による慣らし）

新品のモーター、ブラシを交換した際、コミュを研磨した際、分解した際などは、各部の当たりが取れていない為、直ぐにパワーを発揮する事が出来ない事があります。ブレークインを行う事で、事前に当たりを取り、最善の状態で行わせる事が出来ます。その他、コンディションが悪くなってきた時にもブレークインを行うことでコンディションが回復する場合があります。

【推奨電圧】 ●モディファイドモーター：5V 以下

●ストックモーター：3～4V

ストックモーターは進角が高めに設定されている物が多く、電圧が高くなるとコミュとブラシの間でスパーク現象が発生し易くなります。スパーク現象によって、コンディションが悪化する恐れがあるので、低めの電圧でブレークインする事を推奨します。

【推奨時間】 通常は数分のブレークインでコンディションが良くなり、当たりも取れるはずですが。

新品のモーターやブラシを交換した際は、ブラシのコミュに対する接地面が8割程度になるまで行います。

【注意点】 ※モーターが発熱した場合は冷却してから再度行って下さい。

※モディファイドモーターは、進角を0度に設定してから行う事で、モーターに負担をかけずに行えます。終わったら進角を元に戻して下さい。

※ストックモーターは、軸受けメタルに必ず注油（ベアリンググリーブなどで）してから行って下さい。

★ マシンのブレークイン（駆動系の慣らし）

マシンの駆動部やデフの慣らしにもご使用頂けます。

【推奨電圧】 ●新車、駆動部のパーツ交換後の慣らし：2～4V

●デフの当たり取り：2～3V

【注意点】 ※マシンの慣らしを行う際は、安全の為に、バッテリー、スピードコントローラーの接続を外してから行って下さい。

★ コミュテーター研磨機の電源

コミュテーター研磨機の電源としてもご使用頂けます。

【推奨電圧】 4V

使用上の注意

- このオーナーズマニュアルを必ず読み、内容に従って正しくご使用下さい。
- 中学生以下のお子様を使用される場合には、必ず保護者の方が付き添って安全を確認して下さい。
- 本製品の分解や改造、誤った取り扱いや本来の目的以外での使用は決してしないで下さい。
- 本製品に衝撃や振動を与えると故障の原因となります。
- 本製品の周りに火災の原因となるような物を置かないで下さい。
- 本製品はコンピュータ、精密ICを使用しているので水を嫌います。水が入るような場所や湿度の高いところでは使用及び保管しないで下さい。
- 電圧ボリュームは、強く回し過ぎないで下さい。破損する恐れがあります。
- 出力コードの先端、プラスとマイナスが接触すると非常に危険です。故障の原因にもなりますので注意して下さい。
- 回転中のモーターは危険ですので、動かないようにしっかりとお持ち下さい。
- 回転中のモーターは発熱します。火傷しないように注意して下さい。
- 本製品は使用中発熱する事があります。その際は連続使用を避け冷却させて下さい。
- 本製品の動作中に、煙が出たり異臭が発生した場合は、直ぐに使用を中止して下さい。
- 本製品を使用しない時は、入力電源を必ず外して下さい。
- 本製品に異常を感じたら使用を中止し、アフターサービス部にお問い合わせ下さい。
- この取扱説明書は、万が一に備え大切に保管して下さい。

修理依頼方法

注意事項

- ※ 本製品を分解・改造した場合は全てのサービスをお断り致します。
- ※ 修理を依頼される前に操作上のトラブルが無いか確認して下さい。
- ※ 販売店・卸店は製品が不良品であるとの結論を出す権限を持っていません。

修理依頼方法

必要事項を明記の上お買い求めになった販売店、又はヨコモ アフターサービス部に直接お送り下さい。

修理費用・期間について

修理費用（部品、工賃、返送料）はお客様にご負担頂きます。

修理費用は修理前に見積もる事が出来ませんのでご了承下さい。

修理期間は修理内容によって異なりますが、通常は1ヶ月以内です。

修理を依頼されて1ヶ月以上経過しても返却されない場合は、アフターサービス部にお問い合わせ下さい。